

第3回
議会報告会 報告書

京田辺市議会

第3回京田辺市議会「議会報告会」

主催 議会運営委員会

日時 平成29年4月22日（土）午後2時～午後4時

場所 北部住民センター「とうちく」多目的ホール

【次第】

1、開会（司会進行） … 市田 博 議会運営委員長

2、開会あいさつ … 松村博司 議長

3、各委員会の報告

①予算特別委員会 … 上田 毅 委員長（15分）

②広報編集特別委員会 … 増富理津子 委員長（10分）

③総務常任委員会 … 河本隆志 委員長（10分）

④建設経済常任委員会 … 鈴木康夫 委員長（10分）

⑤文教福祉常任委員会 … 青木綱次郎 委員長（10分）

《 休 憩 （約10分） 》

4、各委員会報告に関する質疑・意見（45分）

5、閉会あいさつ … 櫻井立志 副議長

【開会等】

◎京田辺市議会は、平成29年4月22日（土）午後2時より、北部住民センター「とうちく」多目的ホールにおいて、第3回京田辺市議会「議会報告会」を開催した。

29年度当初予算などを議決した3月市議会定例会の報告と各常任委員会の取り組みを内容とする議会報告会には47人の市民のみなさんにご参加いただき、議員16人が出席した。

【委員会の報告】

①予算特別委員会

- ・ H 2 8 年度補正予算、H 2 9 年度当初予算の概要について
- ・ 各委員が質疑した項目別紹介
- ・ 会派別総括審査の内容

②広報編集特別委員会

- ・ 市民に読んでもらえる紙面づくりとして、一般質問を行った議員の顔写真の掲載、ホワイトスペースの確保、個別の議決結果表の掲載、市民が登場する企画などを報告

③総務常任委員会

- ・ 所管事務調査について
(大学との連携、地方創生を生かしたコンパクトシティ構想、地域防災力の強化と確立)
各テーマに係る主な調査として関係団体との意見交換会の結果等を報告
(河原区自主防災組織、花住坂自主防災組織、佛教大学 後藤至功講師)

④建設経済常任委員会

- ・ 議案審査について (山手東上西野線の延伸に係る道路線の認定・廃止)
- ・ 所管事務調査について
(中小企業活性化、バス交通のあり方、戦略的農業振興)
各テーマに係る主な調査として関係団体との意見交換会の結果等を報告
(商工会、草内自治会、農業従事者)

⑤文教福祉常任委員会

- ・ 所管事務調査について
(中学校給食、学校環境の整備、介護保険、不登校問題)
各テーマに係る主な調査として関係団体との意見交換会の結果等を報告
(デリバリー弁当の試食、3 中学校と 8 小学校を視察、市内介護保険サービス事業所連絡協議会)

【意見交換】

○参加者からの質疑及び意見は次のとおりである。

*新幹線新駅が設置されることは、市民にとってプラスかマイナスなのかわか

らないところがある。それに関係して起こる交通渋滞が懸念される。また松井山手駅周辺は渋滞もあり、バス到着時間が正確でないので利用しづらい。

- *バス路線について、乗客が少ないのであればもう少し小型にしてはどうか。
- *河原区自主防災組織と花住坂自主防災組織との意見交換会をおこなったとの報告があったが、その2つの地区において要配慮者名簿の作成率はどの程度なのか。
- *総務常任委員会の管外行政視察調査で、新潟県新発田市に行かれた。そこには防災機能を備えた公園があり、避難時に使用できるマンホールトイレや炊き出しの「かまど」として使用できるベンチがある。京田辺市にもあるのか。
- *児童の登下校見守りについて、防犯カメラの設置をしてほしい。また、北陸新幹線新駅設置により税金が上がれば住みづらくなる。
- *児童の登下校見守りについて、地域の中にグリーンのベストを着た見守り隊員と、ピンクのベストを着た見守り隊員がいる。ピンクの方は有料で見守りを行っており、グリーンの方は無料でボランティア活動を行っている。見守り隊は高齢化している。地域の子供たちは地域で守るという観点から予算措置をしていただきたい。
- *他の自治体では議会報告会のときは託児サービスがある。議会を傍聴するときも託児やキッズスペースをお願いしたいが、まずは議会報告会からでも検討してほしい。
- *3度目の議会報告会ということで、みなさんの努力もあり良くなった。前回のようには報告書をただ読むだけでなく、限られた時間で上手にまとめている。ただし、報告時間が10分では短い。1時30分から開催してもかまわないので、15分くらいはほしい。そのあたりをもう一度、検討してほしい。また、補正予算の説明ではマイナスとなっている。なぜマイナス補正になったのかがわからない。数字だけで読まれてもわからないので、次回から改善してほしい。北陸新幹線についてはメリット・デメリットがあり、将来の京田辺市のまちづくりに大きく関わることである。複線化やコンパクトシティの見直し、道路網の整備など考えなければいけない。いろんな視点からの検討を行ってほしい。

*補正予算の減額について。数字だけでなく具体的に経緯など含めて教えてほしい。

*バス交通の負担金路線について。大住ヶ丘から新田辺間のバスが、この4月から15分に1本が30分に1本になった。このように減便されると不便である。

*子供の待機児童について。いま保育士の募集を行っているが、なぜ保育士が足りないのか。京田辺市の応募条件では保育士と幼稚園の免許がなければ採用されない。両方の資格がなくても保育士だけの資格で採用できるよう改善してほしい。

上記の質疑等に対しては、議長及び議会運営委員長、対応する各委員長が回答などを行った。

【アンケート結果】

○参加者にアンケート用紙を配布した結果、42通の協力があった。

アンケート結果と内容については以下の通りである。※()内は前回の数値

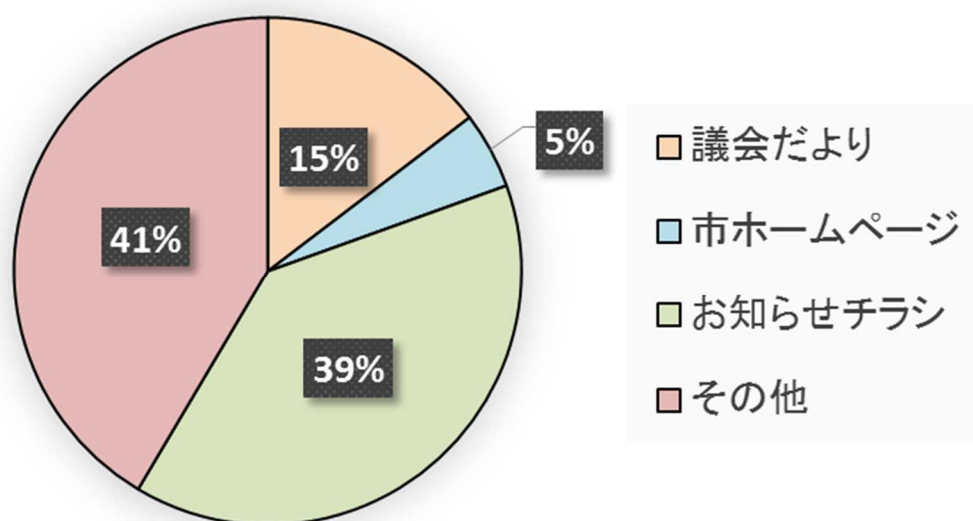
▼設問1：議会報告会開催を知った手段

議会だより：15% (44.8%)

市ホームページ：5% (6.9%)

お知らせチラシ：39% (24.1%)

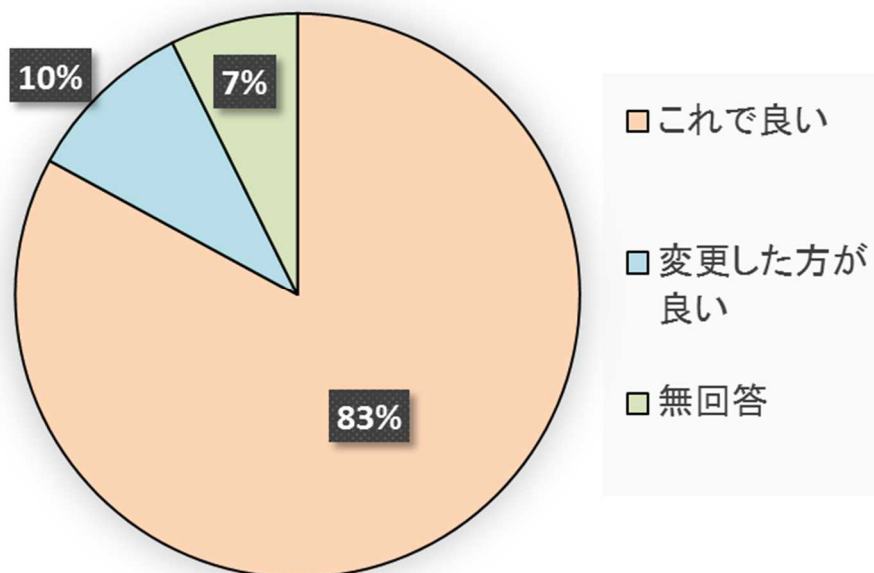
その他：41% (27.6%)



▼設問 2 : 開催日時・会場について

これで良い : 83% (65.5%)

変更した方が良い : 10% (20.7%)



▼設問 3 : 参加しての感想

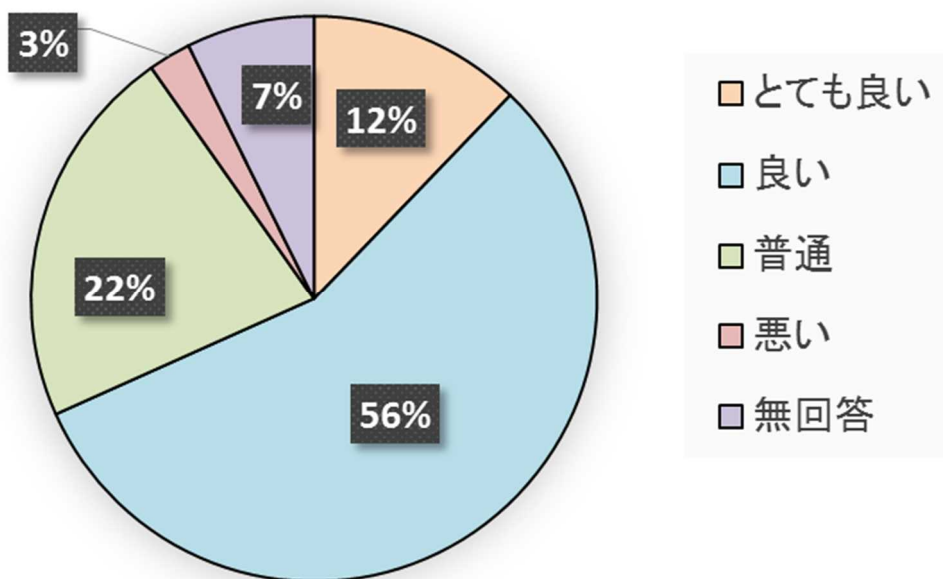
とても良い : 12% (3.4%)

良い : 56% (41.4%)

普通 : 22% (31.0%)

悪い : 3% (6.9%)

無回答 : 7%



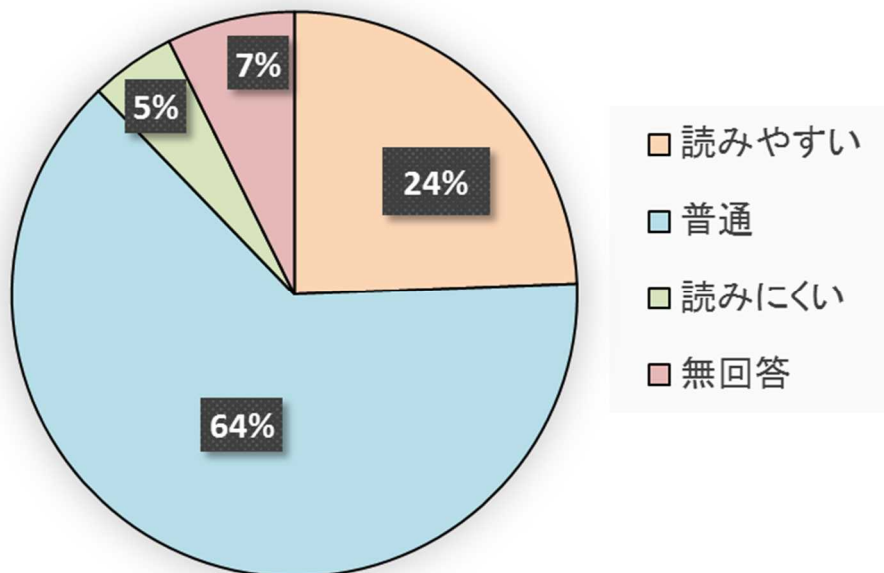
▼設問4：議会だよりについて

読みやすい：24% (13.8%)

普通：64% (69.0%)

読みにくい：5% (6.9%)

無回答：7%

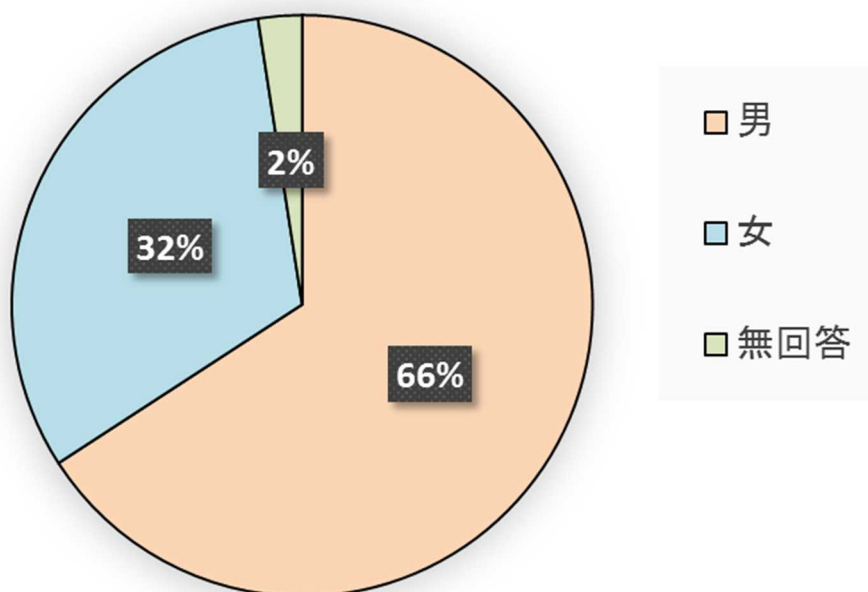


▼設問5：性別について

男性：66% (86.2%)

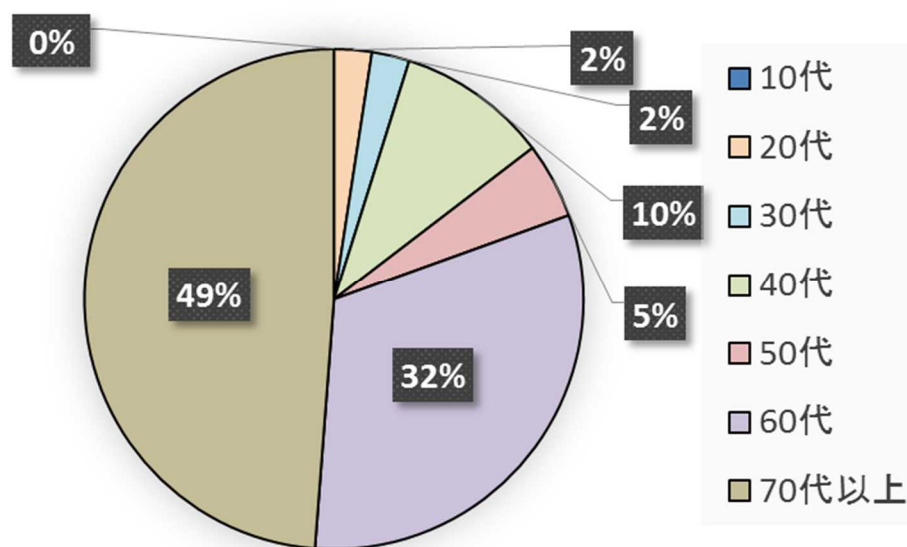
女性：32% (13.8%)

無回答：2%



▼設問6：参加者の年齢について

10代	0%	(0%)
20代	2%	(0%)
30代	2%	(3.4%)
40代	10%	(3.4%)
50代	5%	(6.9%)
60代	32%	(65.5%)
70代以上	49%	(20.7%)



【まとめ】

アンケートの回答は、約9割の参加者の方から寄せられた。男性が3分の2で、60代以上が約8割を占める一方、20歳代・30歳代の参加者が2%、若い世代や女性の参加が少ない。

議会報告会に参加しての感想については、「良い」が56%で、「普通」が22%、「悪い」が3%で、前回よりも改善している。

参加者の感想では、「これまでの報告会に比べ改善された報告会であったと思う」、「市議会を身近に感じた」との評価の一方で、「プレゼンテーションや資料の見やすさ、時間配分を考えてほしい」、「各委員会とも持ち時間に対し、報告内容が多すぎ」との意見もあった。

自由記述欄では「前回に比べポイントを絞った報告で要領が良くなったが10分間では十分な説明は困難と思うので15分ぐらいは必要ではないか」、「北陸新幹線松井山手駅構想に伴いメリット、デメリットが考えられるが、まちづくりの大きな変化点になるが幅広い視点からの検討が必要である」、「予算特別委員会の位置づけや、何のために設置されるのかを説明頂き主な質疑をいくつか絞った報告があれば良かった」などの意見が寄せられた。

【総括】

昨年開催した報告会におけるアンケート内容を考慮し、初めて土曜日の午後
に開催することとなったが、参加者数が約27%増の47名となり、女性の割
合も増えているので、開催日については良かったと考える。

また、前は「議会だより」によって開催を知ったと答えた参加者が多かつ
たが、今回は「お知らせチラシ」によって知ったと回答された参加者が増えて
おり、3月に同会場となる北部住民センターで開催された「とうちく祭り」に
おいて議員が直接チラシを配布した効果があったものとする。

報告内容については、前回より改善されているという評価もあるが、まだま
だ改善の余地があるという意見もあり、今後の開催に向けての協議が必要だと
考える。

これからの議会報告会の開催方法、場所、内容、議員の役割分担など、アン
ケートの結果や、開催に携わった議員の意見を踏まえ、さらに充実したもの
となるように協議を重ねていきたい。